



鉄筋自動切曲装置

# TBC-16RBIV

D10-D16

Cut Bend TLINKS  
対応機種 (IoT機器搭載)

▼製品動画はこちら



TOYO  
推奨製品

定尺材を自動供給、自動加工。  
少量多品種生産に最も適した加工機。



鉄筋自動切曲装置

鉄筋自動切曲装置

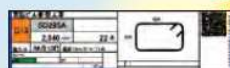
## データ通信により 作業効率が大幅にアップ!

事務所で作成した加工データを通信すれば  
現場オペレータの入力の手間が省け作業効  
率がアップ、入力ミスも解消します。



## QRコードにも 対応できます。(オプション)

読み込んだ加工データは本機の加工画面  
へ転送されます。



引出装置

# TBC-16RBIV

D10-D16

TLINKS  
対応機種 (IoT機器搭載)



一台で切断加工から曲げ加工まで。  
作業員と加工時間を大幅に削減した進化機種。

加工機への自動供給



鉄筋をつかむ

ピンチローラへ供給

次の鉄筋をつかむ



端材処理機能装備

引出台自動切り替え機能

■ 装置及び加工仕様		TBC-16RBIV (9m)			
仕様	75A				
必要ブレーカ容量	75A				
加工可能定尺長さ	4,000~9,000mm				
材料台搭載可能定尺本数	D10→400本・D13→220本・D16→140本				
加工可能曲げ角度	上曲げ/5~135°・下曲げ/5~180°				
曲げ回転数	MAX 187.0 rpm				
送り速度	MAX 155.0 m/min				
総モータ容量	20.9kW(エアコンプレッサ3.7kW含む)				
装置寸法(L×W×H)	13,400×2,105×2,200mm				
装置総重量	約6,200kg				
加工条件	鉄筋径	D10	D13		D16
	支点ローラ径	φ35	φ35	φ39	φ48
	本数(SD345)	1本	1本	1本	1本
	本数(SD390)	1本	1本	1本	—



Option 横搬送装置

加工した製品を受けた後、横搬送装置で作業台まで搬送します。その場で結束などの作業が可能です。作業台は油圧シリンダにより、最適な位置まで上下移動します。

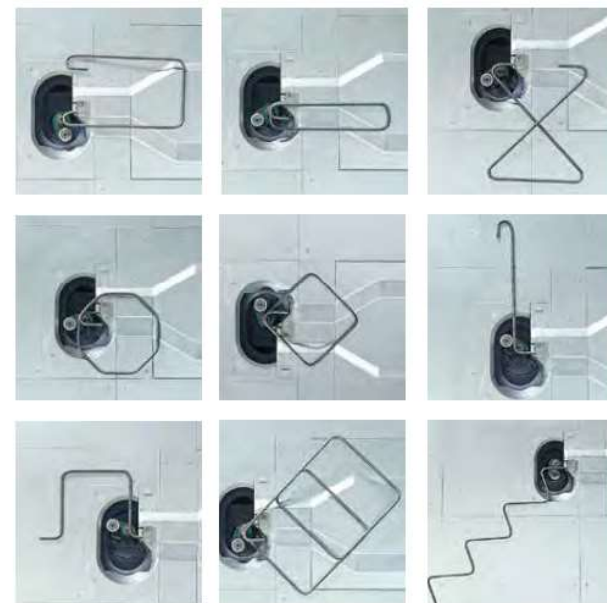
専用スイッチ

鉄筋の有効利用を実現した  
未来型加工機  
残材=寸法切りされた製品に



材料(定尺材)は全てを製品に加工することはできません。終端に必ず400mm以上の残材が発生します。終端の残材は加工機本体と供給装置間の残材落とし装置に搬出しますが、本装置にはその残材を一定寸法に切り揃える機能を備えていますから、残材はそのまま寸法切りされた製品として活用できます。

加工形状例



鉄筋自動切曲装置

鉄筋自動切曲装置